

2月定例会 (2月27・28日) 総務環境委員会 田口一登議員

環境科学研究所

名前を変え、将来は研究をやめてしまうのか？

「研究」を削除し、「調査センター」へ

2月27日から当初予算に関係のない議案の委員会審議が始まりました。各局での審査ののち、3月1日に委員会採決が行われ、3月7日に本会議採決が行われる予定です。

名前を変えていいの？

総務環境委員会では、名古屋市の環境科学研究所の名称を、環境科学調査センターに変更する条例案について審議されました。環境科学研究所の「研究」という看板を「調査」という看板に掛け変える条例案です。

「名は体を表す」

名称変更の背景には、環境科学研究所の見直しがあります。見直しは、公的関与が必要な業務は引き続き実施、生物多様性の保全など新たな行政課題への対応に重点化、民間でできる業務は外部委託する、という3つの観点で検討されてきました。この見直しは、研究所の研究員削減と業務の外部委託化として来年度予算案に反映されています。この予算案は3月9日からの委員会審議で行われます。今回の条例改正は、予算審議の前に名称変更等の条例案を審議しました。名古屋市議会では予算についての審議は予算案を審議する委員会では審議できないことになっており、今回の委員会では名称変更についての審議だけを行い、体制の問題など予算がらみの審議はできませんでした。

調査も研究も充実させるというのに

田口議員の質問に対し、当局は、「調査も研究も、どちらも充実させていく」と答えました。田口議員は

政令市の環境に関する試験研究機関

都市名	名称
札幌市	札幌市衛生研究所
仙台市	仙台市衛生研究所
さいたま市	さいたま市健康科学研究センター
千葉市	千葉市環境保健研究所
横浜市	横浜市環境科学研究所
川崎市	川崎市公害研究所
相模原市	相模原市衛生試験所
新潟市	新潟市衛生環境研究所
静岡市	静岡市環境保健研究所
浜松市	浜松市保健環境研究所
京都市	京都市衛生環境研究所
大阪市	大阪市立環境科学研究所
堺市	堺市衛生研究所
神戸市	神戸市環境保健研究所
広島市	広島市衛生研究所
北九州市	北九州市環境科学研究所
福岡市	福岡市保健環境研究所

平成24年2月現在の名称。
岡山市は、環境に関する試験研究機関を設置していない。

「それならどうして研究から調査へと名前を変える必要があるのか」と質しましたが、「組織の見直しを行った。調査機能を充実した」などの答弁に終始しました。田口議員は「研究という看板をはずすことは、将来的には、研究機能の低下、ひいては単なる調査機関に変質することになる恐れがある」とした「看板の掛け変えの必要はない」ときっぱりと指摘しました。

名古屋市環境科学研究所

- ・名古屋市民の健康、安全および快適な生活環境を守るため、名古屋市の環境行政を科学的かつ技術的に支援する専門機関として設置。
- ・名古屋市における公害の専門的調査研究を行うため、昭和46年公害研究所として発足。
- ・平成4年4月名古屋市環境科学研究所に名称変更。

- ・昭和53年9月から現在地（南区）へ移転。
- ・平成13年4月からダイオキシン分析研究センター（守山区、なごやサイエンスパーク、先端技術連携リサーチセンター内）でダイオキシン分析業務を実施。平成22年3月廃止。
- ・調査研究の対象は、大気汚染、水質汚濁、騒音振動等公害の各分野における実態把握とその原因究明をはじめ、分析手法開発、環境改善技術、廃棄物処理技術など、環境保全に関する調査研究を行う。